重要な構文は主に2つ

if文

重要な構文は主に2つ

if文 もし~だったらOOをする

for文 これだけ回数繰り返してください

書き方

```
if(
){
}
```

書き方

```
if( ){
もし(ボタンが押されたら){
写真を変えてください
}
```

書き方

```
if( ){
もし(条件ならば){
実行してください
}
```

```
もし(条件ならば){
実行してください
}そうでなくてもし(条件ならば){
実行してください
}
```

```
if(条件ならば){
実行してください
}else if(条件ならば){
実行してください
}
```

```
もし(条件ならば){
実行してください
}そうでないなら{
実行してください
}
```

```
if(条件ならば){
実行してください
}else{
実行してください
}
```

if文まとめ

```
① if(){
}
```

if文まとめ

```
3 if(){
      else{
```

```
for (int i = 0; i<=10; i++){</pre>
```

```
for (iははじめ0からはじめるよ; iは10までという
条件で; iは1ずつ増えるよ){
```

iが10に達するまで{}の中のことが起こるよ!

}

```
for (int i = 0; i<=10; i++){
ボタンをおいてくれ
}
```

```
for (int i = 0; i<=10; i++){
    ボタンをおいてくれ←ボタンが10個置かれる
}
```